

連携医院のご紹介

今回は広島市南区で「長引く咳の治療」に力を入れておられる 高橋内科呼吸器クリニックの高橋 淳 先生にお話を伺いました。



高橋院長

高橋内科 呼吸器 クリニック

〒732-0811
広島市南区段原3-3-27
電話／082-262-5200
院長／高橋 淳
診療科目／内科・呼吸器科



高橋内科呼吸器クリニック外観

〇力を入れている事などを教えてください。

長引く咳、咳喘息、軽症喘息の診断・治療に力を入れております。

喘息には白血球の一部である好酸球の値が上昇することで症状が引き起こされるタイプのもがあります。好酸球の値が上昇すると吐く息の中の一酸化窒素の量も上昇します。そのため吐息内の一酸化窒素の量を測定する「呼気NO検査」を用いて検査をおこなうのが一般的です。しかし残念ながらこの検査の精度は50%程度に留まりますので半分以上は気付かず、風邪など他の病気と診断されてしまうことがあります。喘息と風邪とでは治療法は異なりますので症状が治まらずに長引く咳の原因となってしまうケースがあります。そのため、当院ではより喘息診断の精度を高めるために痰の検査を導入しております。この検査は痰を染色し好酸球の有無を確認するため精度が高まります。

その結果、喘息の早期発見・早期治療が可能となり長引く辛い咳症状を少しでも早く治めることができます。

喘息と診断されて喘息のお薬を処方しているにも関わらず症状が改善しない患者様もあられます。

喘息治療には吸入薬を用いますが症状が改善しないケースでは上手くお薬を吸入できていないことが多いです。そのため当院では喘息の診断とともにお薬の吸入指導にも力を入れております。

〇毎日の診療で大切にされている事や、やりがいは？

「風邪を引いてしまい長引く咳に困っている」と話されて来院される患者様に検査を受けていただいた結果、喘息が原因だったということは珍しくありません。風邪の治療から喘息の治療へ切り替えをおこなったことで症状が落ち着いて喜ばれている患者様をみるのが大きなやりがいを感じる瞬間です。

また、当院では地域密着型のクリニックですので近隣のみとなりますが往診もおこなっております。咳は本当に辛いです。咳にお困りの方は是非当院へご相談ください。



明るい待合室

【取材後記】

風邪と喘息の違いについて丁寧にわかりやすく説明いただきました。検査結果をモニタで確認できるため安心・納得して治療を受けることができると感じました。

2021年10月に取材しました



高橋内科呼吸器クリニックHP